2023 年度 北九州市立穴生中学校のきまり

(令和5年8月28日現在 生徒総会を受けて変更)

※ 下線部 は、今年度変更点

【服装】従来の標準服・北九州スタンダードとする。(衣替え期間は設定しない)

標準服 つめ襟 (夏服)・・・・ 白色無地のカッターシャツまたは開襟シャツ

本校指定の学生ズボン

(冬服)・・・・ 本校指定の学生服(上下)

セーラー (夏服) ・・・・ 白色無地のカッターシャツまたは開襟シャツ

本校指定のジャンパースカート

(冬服)・・・・ 本校指定のセーラー服(上下)

※ スカート丈については膝が隠れる程度の長さとする。

※ 白帯の長さは、結び目からの長さを短くしない。

北九州スタンダード (夏服) ・・・・ 白色無地のポロシャツ, カッターシャツ, 開襟シャツ ズボン・スカート

(冬服)・・・・ 北九州スタンダードの学生服

※ ポロシャツはズボン・スカートの中に入れる。

※ スカート丈については膝が隠れる程度の長さとする。

- ※ カッターシャツ・開襟シャツ・ポロシャツの長袖を折る場合は、きれいに折る。
- ※ 冬服の標準服と北九州スタンダートを同時に着用しない。

例:上・北九州スタンダード 下・標準服 といった組み合わせは不可。 夏服は可(上・ポロシャツ 下・標準服 など)

名 札 ・・・・・・ 名札プレートを左胸にピンで留める。名札は職員室で保管する。名札が無い場合は、学年生徒指導 BOX の貸出し用名札にビニルテープを貼って代用する。

【頭髪】・・・・ 清潔な髪型を基本とする

髪型や髪の結び方については、常識の範囲内(他が違和感や不快感をもたない範囲)を自ら 考え整えるものとする。

- 前髪が目にかからないようにする。
- 染色・そり込み・編み込みはしない。
- 長髪で、髪が両肩を結ぶラインより長い場合は、ゴム(黒・紺・茶)で結ぶ。
- 髪どめは、飾りのない黒のヘアピンとする。
- 整髪料はつけない。

【靴・靴下・ベルト】

通学靴・・・・・・ 運動しやすい靴 (色は指定しない)。(ひも靴が望ましいがマジックテープも可) ハイカットやミドルカット、厚底の靴は不可。

上 靴 ・・・・・・ 本校指定の上靴。学年によって色を指定する。(青 3 年・緑 2 年・赤 1 年) かかとの部分に記名する。かかとを折って履かない。

靴 下・・・・・・ 男女とも無彩色のスクールソックスで普段生活する中でくるぶしが完全に隠れるもの (踵がら 10 cm 以上の高さがあるもの)。 ライン・ツーポイントまで可。

くるぶしソックスやスニーカーソックス、ルーズソックス等は不可。

スカートの時のストッキング(肌色のみ)の着用は可。

ベルト・・・・・・スラックスのベルトは、黒・紺・茶系の色で飾りのついていないものとする。

【防寒着】

防寒着・・・・・・ 本校指定のセーター・カーディガンまたはそれに類似するセーターは、無地の ものとする(ワンポイントも不可)(黒または紺)。サイズが大きすぎるものも 不可。

手袋・マフラー・ネックウォーマーは可。

黒タイツの着用は可。(体育の授業では靴下に履き替えるようにする。)

※ 防寒着の着用については、冬季を中心に期間を指定する。基本的には12月~3月。

上着…標準服の上から着るものとして、上着の着用を認める。登下校のみ着用可とする。校舎 内では着用しないものとする(着脱は生徒昇降口)。色及び柄は、特に指定しない。ベン チコート等、極端に丈の長いものは着用不可。

※ 標準服の下にしっかり着込んだうえで、防寒着を着用すること。

【カバン】

通学カバン・・・・・・ 本校指定の穴生中バッグとする。

宿泊行事等の特別な場合を除いては、通学カバンで登校する。

カバンに付けるもの (ストラップ, お守り など) は、小さなものを1つ

まで可。

サブバッグ ・・・・・・ 防犯上,ふたの閉まるものとする。

部活動で使用しているバッグ (エナメルバッグやナイロンバッグ等)

でも良い。

【その他】

- まゆの形を極端に変えない。 リップ・汗拭きシートは、無色・無臭の物のみ必要があれば可。スプレー式の物は不可 とする。
- エクステ・マニキュア・口紅・アイライン等の化粧はしないようにする。

○ ピアス・ネックレス・ブレスレット等のアクセサリーはしない。

- 携帯電話・スマートフォン・ゲーム機・音楽プレーヤー等,学校生活に不必要なものの 校内持ち込みは禁止する。不要物は、担任が預かり、原則保護者に返却する。
- 不必要な金銭は持ってこない。やむを得ず持ってきた場合は、担任に預ける。
- 自転車での通学は認めない。ただし、校区外通学が認められている者で公共の交通機関 による通学については、届出許可制とする。
- コンタクトレンズは矯正用であっても色付きのものはしない。
- 水筒は PET ボトルも可とする。※登下校中の購入は不可,ゴミは家庭で捨てる。
- ※学校は安全で安心して学習する場所であるため,必要のないものを持ち込まないことを 原則とし,場に応じた清潔感のある身だしなみを基本とする。